

佐渡を農業から元気に！！集落営農・共同作業を皆さんで考えてみませんか？

集落営農（組織化）をめざす効果とは？

【充実すること】

- 対外的信用が向上し、新たな雇用（次世代継承、労働力の確保）や資金調達が可能となる。
- 農地の集約化、有効活用ができる。
- 農業機械の共同利用による効率化と生産コスト削減が図られる。
- 補助金の活用が広がる。
- 農地所有者が安心して預けられる。理解を得ることで、共同作業への参加意識が高まる。（地権者からの水管理、草刈りなどの協力も可能。）

集落営農（組織化）の大事なポイント

【考えて話し合いが重要】

- 10年後、自分がどう農業・集落にかかわっていますか・・・
- 農業に従事している人だけで話し合い答えを出していませんか・・・
※1つ下の世代（子供等）と話しをしますか？話し合いは家族から・・・
- 組織づくりは補助金目当てではなく、自分達がどう農業・集落を守るかが重要です。
※政策的支援は「目的」ではなく「手段」です。
- 法人化の判断は集落・農業者自身です。
※行政・JA等はオブザーバー

**JA 営農窓口までご相談ください！
一緒に悩み・解決を目指します！！**